

塩沢信用組合の「SDGs宣言」

■塩沢信用組合の「SDGs宣言」

2015年9月の国連サミットで150を超える加盟国首脳に参加のもと、全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた「持続可能な開発目標」のこと、すべての国の社会課題を対象とした「17」のゴールと、その課題ごとに設定された達成基準である「169」のターゲットから構成される。このゴールとターゲットによって包括的な持続可能な社会の構築を目指すものです。

当組合は、この主旨に賛同し、2020年3月「SDGs」に取り組むことを宣言する。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 貧困をなくそう | 10. 人や国の不平等をなくそう |
| 2. 飢餓をゼロに | 11. 住み続けられるまちづくりを |
| 3. すべての人に健康と福祉を | 12. つくる責任つかう責任 |
| 4. 質の高い教育をみんなに | 13. 気候変動に具体的な対策を |
| 5. ジェンダー平等を実現しよう | 14. 海の豊かさを守ろう |
| 6. 安全な水とトイレを世界中に | 15. 陸の豊かさを守ろう |
| 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 16. 平和と公正をすべての人に |
| 8. 働きがいも経済成長も | 17. パートナリシップで目標を達成しよう |
| 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | |



■塩沢信用組合の「SDGs宣言」

塩沢信用組合は2020年3月20日に、役職員全員で「SDGs宣言」を確認し

2020年3月24日に「理事会承認」による機関決定をしました。

2022年4月現在、全17項目のうち「8項目」を選定して取り組んでいます。

■当組合の「既に実践している内容」

1 貧困をなくそう



①「魚沼の未来基金」地元高校生対象の善意の寄付による返済不要の奨学金制度

②「無料家計診断」「おまとめローン」「事後管理システム」による家計の困窮支援

3 すべての人に健康と福祉を



①「いきいき健康定期預金」「運転免許返納者優遇定期預金」「高齢者安全見守り活動」など地域課題解決に向けた支援

②協会けんぽと連携した「職場全面禁煙」「職場健康おすすめプラン」実践

③「健康経営優良法人」認定事業所(2019年度と2020年度に2年継続認定)

4 質の高い教育を
みんなに



- ①「こども金銭教育」(小学校対象)「若者カード教育」(中高校対象)
「金融出前授業」(若年新成人対象)実施
- ②「エルダー委員会設置」
「職員派遣研修の充実」
「短期と長期の研修体系構築」

5 ジェンダー平等を
実現しよう



- ①「職場のダイバーシティ(人材の多様性)の浸透」(差別や偏見の防止)
- ②「ジェネレーショントーキング実施」
「ハラスメント委員会設置」
- ③「小出郷文化会館のマタニティ無料化」への支援

8 働きがいも
経済成長も



- ①「360度評価」
「ノルマ廃止」
「1on1ミーティング」の実施
- ②「70歳雇用延長」の導入
「メモリアル休暇」の取得による休みやすい
職場の実現

11 住み続けられる
まちづくりを



- ①地域の産業振興のための「住まいの何でもフェスティバル」実施
- ②地元企業の雇用拡大のための「就職応援フェア」実施
- ③「地元自治体」と「地元貢献団体」への寄付による支援

13 気候変動に
具体的な対策を



- ①「地酒で乾杯、追い水推奨、食べ残しゼロ」宣言と
「自前のコースター」作成
- ②「エコ通帳」環境に優しい素材エコクロス使用のカーボンオフセット通帳
- ③「マイ箸」「マイスリッパ」「エコバック」を役職員全員が携帯

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



- ①「持続可能な開発目標への取組と対象企業への支援」(SDGs対応融資)
- ②「災害等の発生に備えることとその対応への支援」(BCP対応融資)
- ③「新型コロナウイルス感染症」対策、地域全体での一致協力体制の構築